

相互扶助の精神に基づき、
皆さまとともに地域・社会の持続的な発展に
貢献いたします



<https://www.daiichikanshin.com/>

発行 第一勧業信用組合 経営企画部
年月 2024年7月
住所 〒160-0004 東京都新宿区四谷2-13
電話 03-3358-0811



20 24

R E P O R T
MINI DISCLOSURE

第一勧業信用組合



〈表紙のデザインコンセプト〉
お客さまとともに歩み、将来に向かってともに成長する姿を右肩上がりの曲線で表現しています。
重なり合う曲線は、お客さまとのつながりを表しています。



相互扶助の精神に基づき、 皆さまとともに 地域・社会の持続的な発展に 貢献いたします

中期経営計画

実施期間：2023年4月～2026年3月(3カ年計画)

愛称：「想いを形に 皆さまとともに」

基本方針 I 「人とコミュニティの金融」を実践します

- 地域・コミュニティの絆を大切にし、人と人との信頼に基づく金融を実践することにより、持続的な発展に貢献します。
- 「信頼関係」を構築し、地域に無くてはならない金融機関を目指します。

基本方針 II 「ともに成長する金融」で地域・社会の未来を創造します

- ライフステージ・ビジネスサイクルに応じたコンサルティング、金融サービスを提供します。
- 挑戦する経営者を応援し、地域・社会の未来を創造します。
- 地域、社会、環境の変化に対応し、皆さまが抱える課題の解決に努めます。

基本方針 III 「つなぐ力」で社会に貢献します

- 当組合が保有するネットワークを活用・融合し、地域の皆さまのシンカ(進化・新化)を支援します。
- 金融の枠にとらわれない新たな価値を創造します。

基本方針 IV 地域・コミュニティの発展に貢献できる魅力ある人材を育成します

- 地域・コミュニティの発展に貢献できる人材を育成します。
- 働きがいのある職場を実現し、多様な価値観や個性を認め合える人材を育成します。

ごあいさつ

平素より皆さまのご愛顧を賜りまして、誠にありがとうございます。

金融機関の存在意義とは何でしょうか。当組合は、集まる情報を結び付けて、世の中に有用なモノやサービスが生まれることを後押しすることも金融機関の存在意義であり、責務であると考えています。

その際に、我々が大切にしていることは、人と人との信頼関係であります。重要な情報も信頼あればこそ入手できるものであり、また、それを結びつける場合も、どんな組織であれ担い手が人である以上、その過程で当事者の機微に触れた判断が必要です。もちろん、一次的な情報の結び付けは、デジタル技術を活用すればよいと思いますが、本物の情報の入手と情報の結び付けの仕掛けには、Face to Faceのやり取りが欠かせません。デジタルやAI等の進展で金融機関職員の活躍の場が縮小していくと言われますが、問題意識を醸成し、課題解決に向けて伴走していくという面では、人としての金融機関職員の存在意義がむしろ高まっていくと考えています。

ただし、こうした責務を果たしていくうえで、格好を付けたり、目立つたりする必要はないとも思っています。むしろ、組合員の皆さま、ひいては地域・世の中のために本当に役立つことを地道に行うことで、地域・コミュニティになくてはならない存在になることが大切です。野球に例えれば、我々はもちろんスター選手ではありません。では、コーチあるいは監督かと言うと、それも違います。強いて言えば、グラウンドキーパーのようなものです。主役はあくまで組合員の皆さまです。組合員の皆さまが、伸び伸びと活動し、その力を十分発揮できるよう環境を整え、お支えるのが我々の役目であると心得ております。

昨年にコロナ感染症が2類から5類に移行し、世の中が平常に戻りつつありますが、一方で、ロシアによるウクライナ侵攻、中東ガザ地区でのイスラム組織ハマスとイスラエルの紛争、あるいは、中国経済の減速、米国大統領選挙の動向によってはさらに高まる世界分断リスク等、世界情勢は不透明感を増しています。国内情勢に目を転じて、人手不足やインフレ懸念等、油断できない状況であります。組合員の皆さまもご苦労が続くことと思います。

しかし、こうした中だからこそ、当組合は、金融機関の存在意義と責務、そしてそれを果たしていく上での姿勢を改めて確認しつつ、皆さまのお役に立つよう努力してまいります。今後とも、何卒よろしく願いいたします。



理事長 鈴木 勉

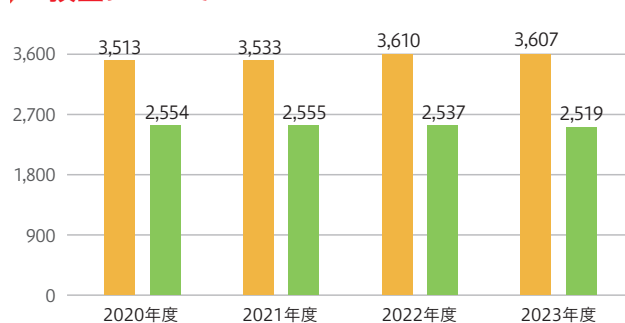
CONTENTS

- 1 ごあいさつ
- 2 財務内容ハイライト
- 4 当組合の事業者支援
- 6 当組合の取り組み
- 10 SDGsへの取り組み
- 11 決算の状況
- 13 営業店舗一覧

当組合は、地域の組合員の皆さまとともに事業の発展および資産の形成に貢献できるよう努めてまいりました。

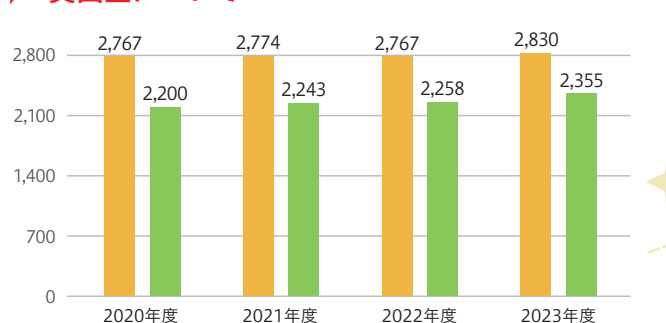
2024年3月末の預金残高は前年度を3億円下回り3,607億円、総貸出金残高は前年度を62億円上回り2,830億円となりました。損益につきましては、おかげさまで13億円の当期純利益を確保いたしました。この結果、2024年3月末の自己資本比率は8.41%となり、引き続き国内基準である4%を上回る健全な水準を維持しております。

預金について



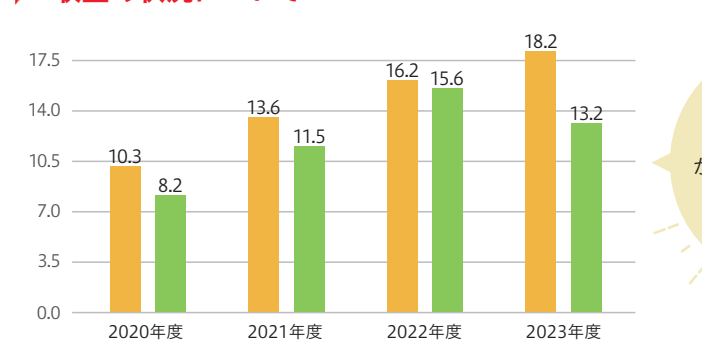
前年度を3億円下回りましたが、引き続き3,600億円を上回る残高を確保しております。

貸出金について



組合員の皆さまの資金ニーズに対応し、事業性資金を中心に残高が62億円増加しました。

収益の状況について



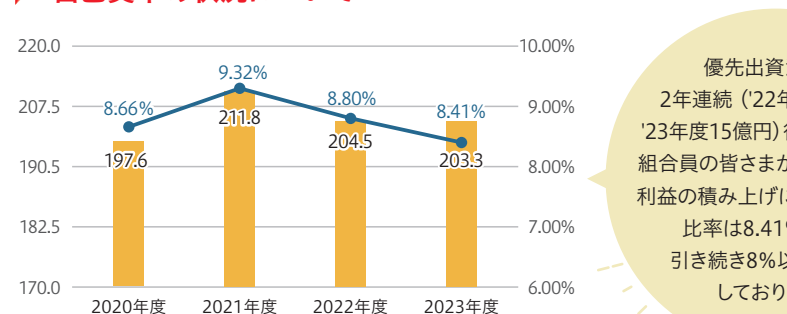
法人税等が2.6億円増加しましたが、13億円の当期純利益を確保いたしました。

コア業務純益とは？

「業務純益」から一時的な変動要因（一般貸倒引当金繰入額や国債等債券関係損益）を除いたものです。金融機関の本来業務による収益力を表しています。

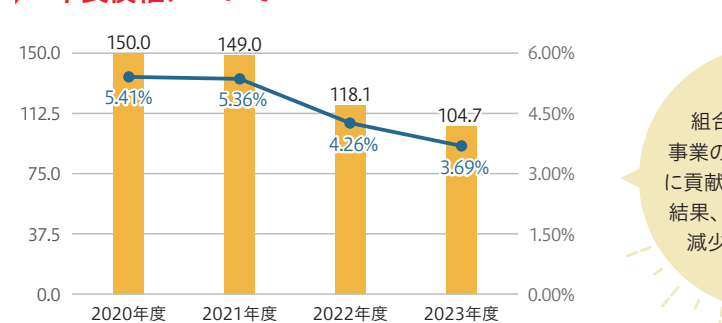
$$\text{コア業務純益} = [\text{業務純益}] + [\text{一般貸倒引当金繰入額}] - [\text{国債等債券関係損益}]$$

自己資本の状況について



優先出資消却を2年連続（'22年度25億円、'23年度15億円）行いましたが、組合員の皆さまからのご出資と利益の積み上げにより自己資本比率は8.41%となり、引き続き8%以上を維持しております。

不良債権について



組合員の皆さまの事業の安定や経営改善に貢献できるよう努めた結果、不良債権比率は減少いたしました。

当組合は、地域・コミュニティに根差した「Face to Face」による「人と人との信頼関係」に基づく本音の付き合いをベースに、資金繰り支援やビジネスマッチングによる本業支援をはじめとする、お客さまが抱える経営課題の解決に取り組むとともに、新しい環境や時代のニーズに合ったビジネスモデルへの変革支援にも取り組んでおります。

経営改善・事業再生への取り組み

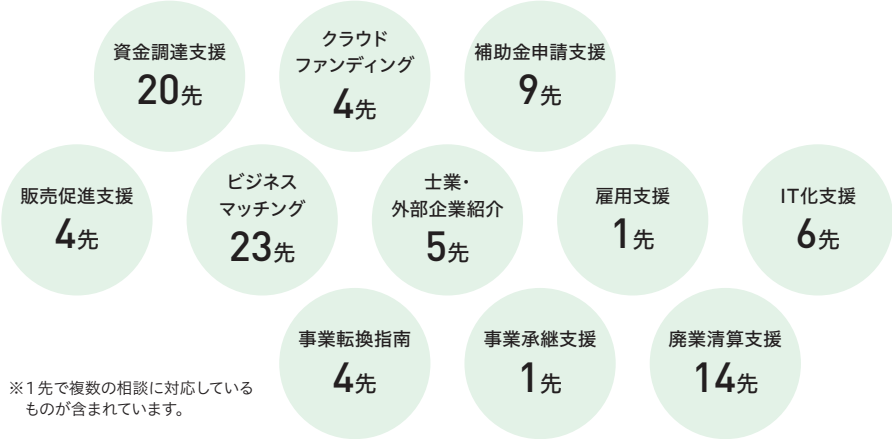
新型コロナや原燃料高等の影響を受け、業況が著しく悪化している事業者や今後悪化する懸念がある事業者を選定し、経費削減指導だけではなく、売上伸長、企業体質の改善による収益向上等、課題解決に重点をおいた経営改善・事業再生に、営業店と本部（総合コンサルティング部）が一体となって取り組んでおります。

対象先企業（2023年度127先）の改善状況



※1先で複数改善しているものが含まれています。

対象先企業（2023年度127先）への取り組み内容



※1先で複数の相談に対応しているものが含まれています。

くみちゃんの縁結び

くみちゃんの縁結びは、一般社団法人東京都信用組合協会が提供する事業者支援サイトに都内にある信用組合の取引先が登録し、利用者間のビジネスマッチングを目的としています。当組合取引先と大東京信用組合取引先のビジネスマッチングが1件成約しました。

ビジネスマッチング

当組合のビジネスマッチングは、当組合のお客さま同士だけではなく、当組合と連携・提携している専門家や一般事業者等とのマッチング支援も行っており、お客さまが抱える経営課題の解決につながるよう取り組んでおります。

ビジネスマッチングによる支援件数



ビジネスモデルの変革への取り組み

事業再構築補助金の申請支援

ウィズコロナ、ポストコロナを見据え、事業の再構築が必要となっているお客さまの相談ニーズに対応し、事業計画の策定や事業再構築補助金の申請を無償でサポートしております。補助金採択後も新事業が軌道に乗るまで（収益化するまで）継続して支援いたします。

採択数は都内信用組合で最多!!
(全国の信用組合では第3位)
※第9回までの累計

事業再構築補助金の申請支援状況



3つのPT(プロジェクトチーム)による相談対応

昨今の経営を取り巻く環境変化に対応するため、当組合は「Fintech・DX対応」「環境問題対応」「人事戦略革新」の3つのPT（プロジェクトチーム）を2021年5月に立ち上げ、具体的な相談や提案、情報提供を行っております。

各PTの取り組み状況（2021年5月からの累計）

Fintech・DX対応PT		環境問題対応PT		人事戦略革新PT	
相談・提案数		相談・提案数		相談・提案数	
35件		24件		12件	
相談対応中	課題解決	相談対応中	課題解決	相談対応中	課題解決
4件	17件	11件	3件	4件	8件

新宿区中小企業支援ネットワーク会議

新宿区および新宿区内に本店を置く金融機関と協力して、新宿区内の事業者の皆さまの課題解決に向け、取り組んでまいります。

墨田区 HANDS

さまざまな課題を抱える墨田区内の中小企業の課題解決に向け、墨田区内に本店・支店を持つ4つの金融機関（東京東信用金庫・東信用組合・中ノ郷信用組合・当組合）と墨田区が連携して、ビジネスマッチング等の活発な情報交換等を行っております。

「人とコミュニティの金融」を実践します

子供たちの未来を応援します

かんしん子供応援定期預金

子供たちの育成を目的として、2020年度より「かんしん子供応援定期預金」の取り扱いを開始しました。この定期預金は、ご新約いただいた残高に応じて小中学校等に教育資材を寄付する定期預金です。多くの組合員の皆さまからのご賛同により、毎年、地域の小中学校等に教育資材の寄付を行っております。2023年度はSDGsに関連した書籍等を48校に寄付いたしました。

当組合は、これからも継続して子供たちの育成に貢献してまいります。



懸命に仕事に取り組む現役経営者を応援します

かんしんビジネスクラブ

かんしんビジネスクラブは「一所懸命仕事に取り組む現役経営者」を応援することを目的として、2017年10月に発足しました。

第6期(2022年10月～2023年9月)は、経済動向や、少子高齢化・介護離職等の経営上の課題についてのセミナーや講演会を4回開催し、たくさんの会員の皆さまにご参加いただきました。

会員同士の情報交換等に活用できる交流サイトも開設しております。

今後も会員の皆さまのお役に立てるよう、運営してまいります。



地域の皆さま、コミュニティに属するお客さまを応援します

コミュニティローン

地域・コミュニティに属するお客さまや地域の皆さまを金融面で応援するため、当組合が独自に開発した融資商品(原則、無担保対応)です。営業店ごとにその地域の特性に合った個性豊かなコミュニティローンを取り揃えており、地域・コミュニティの発展に貢献するよう取り組んでおります。

インターネットラジオ 「かんしんの“未来へのかけはし!”」

中小企業ネットワーク「スモールサン」が運営するYouTube「インターネットラジオ」です。当組合の創業支援先やソーシャルビジネス支援先など、さまざまな分野でご活躍中の経営者の皆さまの生の声を、理事長の野村との対談形式でお届けしています。3～4ヵ月毎に内容を更新しております。ぜひご視聴ください。

ご視聴はこちらからどうぞ!

「ともに成長する金融」で地域・社会の未来を創造します

地域や人の活性化につながる新しい事業を支援します

創業支援

地域経済に活力を生み出す新たな事業を育成するために、創業先に対し資金繰り支援や事業計画の策定支援、ビジネスマッチングやインキュベーション施設の紹介など様々な面から支援を行っております。

創業支援融資の対応状況 <実行件数>

2020年度	2021年度	2022年度	2023年度
22件 153百万円	62件 472百万円	67件 460百万円	52件 378百万円

営業店と本部一体となり、ご相談に対応します

事業承継・M&A支援

組合員の皆さまの事業承継ニーズにお応えできるよう、営業店と本部(総合コンサルティング部)が一体となってご相談に対応しております。東京都の事業承継支援制度や商工会議所とも連携し、お客さまとの対話を大切にしながら課題解決に取り組んでまいります。

事業承継の対応状況 <相談件数>

M&Aの対応状況 <サポート件数>

2023年度	40件	2023年度	52件
2021年度	70件	2021年度	39件
2022年度	42件	2022年度	51件

より良い社会の発展を目指す事業者の皆さまを支援します

ソーシャルビジネス支援

ビジネス手法を活用して社会的課題の解決を目指すソーシャルビジネスを発展させ、より良い社会を創造するため、当組合はこれらのビジネスを展開する事業者の皆さまに対する支援を行っております。今後もソーシャルビジネスに対し金融面からの支援を積極的に行ってまいります。

ソーシャルビジネス先への融資対応状況 <実績件数>

2020年度	2021年度	2022年度	2023年度
2件 19百万円	15件 190百万円	30件 450百万円	30件 430百万円

インターネットTV 「かんしんテレビ」

当組合がお届けするインターネットテレビです。「地域をもっと元気にしたい!」「世の中を少しでも良くしたい!」という熱意で日々事業に取り組んでいる若手経営者・女性経営者の方や、地方創生に関する番組等をお届けしています。

当組合の取り組みについての番組もございます。ぜひご高覧ください。

その他詳しくは
かんしんテレビのHPを
ご覧ください。

<https://kanshintv.com/index.html>

「つなぐ力」で社会に貢献します

全国の金融機関や志をともにする方々との連携先数は148 先（金融機関43 先、行政13 先、専門機関など12 先、大学8 先、一般事業者72 先）となり、組合員の皆さまや地域・コミュニティの皆さまの様々なニーズに対応できる態勢を構築しております。

当組合は、これらのネットワークを活用し、地域社会の発展や組合員の皆さまの課題解決のための取り組みを一層進めてまいります。

新たな連携事例

葛飾区未来くらぶMEETUP

2023年11月9日(火)に、当組合主催で創業イベント『葛飾区未来くらぶMEETUP』を開催いたしました。共催として、葛飾区、東信用組合、青和信用組合、大東京信用組合、中ノ郷信用組合、日本政策金融公庫千住支店の皆さまにも多大なるご協力をいただきました。

MIKAWAYA21株式会社 代表取締役社長の青木慶哉さまによるセミナーや、葛飾区の創業者さま5名による個性溢れるピッチ大会、名刺交換交流会を実施し、業種を超えた意見交換が活発に行われました。

当組合は引き続き、創業者の皆さまを応援してまいります。

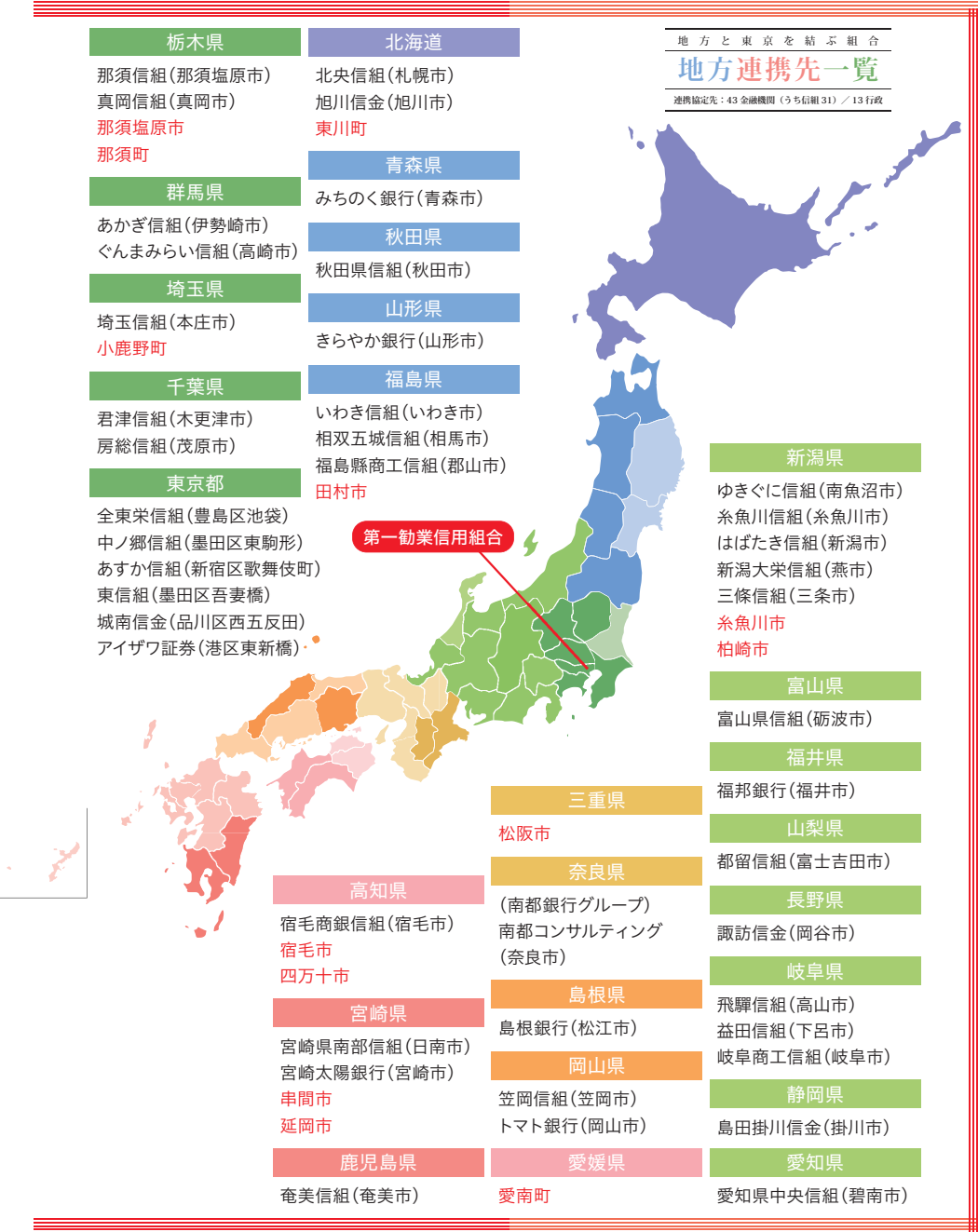


大学ほか各種団体との連携

- 東京理科大学
- 大正大学
- 文教大学
- 近畿大学
- 多摩大学社会的投資研究所
- 明海大学
- 東京理科大学インベストメント・マネジメント株式会社
- 青山学院ヒューマン・イノベーション・コンサルティング株式会社
- 日本政策金融公庫
- 株式会社 商工組合中央金庫
- 独立行政法人 中小企業基盤整備機構 関東本部
- 独立行政法人 住宅金融支援機構
- 独立行政法人 国際協力機構 (JICA)
- 東京税理士会
- TKC東京都心会
- 東京都行政書士会
- 日本公認会計士協会東京会
- 東京3弁護士会 (東京・第一・第二)
- 一般社団法人 東京都中小企業診断士協会
- 東京都知財総合支援窓口

地方との連携

※赤の表記は行政 ※2024年3月31日現在



かんしん「SDGs宣言」

第一勧業信用組合は、
SDGs（持続可能な開発目標）を経営方針の中核とし、具体的な取り組みを通じて地域社会の持続的成長に努めていくことを宣言いたします。



2023年度の主な取り組み

- ペーパーレス化の推進
- 電力使用量の削減
- 所有店舗のLED化を推進
- 頒布品用ビニール袋の原則廃止
- かんしん子供応援定期預金による小学校等への教育資材の寄付
- ペットボトルキャップ・使用済切手の回収による発展途上国へのワクチン寄付
- 金融セミナー・インターンシップの開催を推進
- 男性の育児休業の取得推進
(2023年度取得率100%)
- 障がい者雇用の推進
(2023年度雇用率2.6%)
- 被害者支援協賛自動販売機の設置
- ボランティア休暇の取得推進

SDGsの目標項目に対するこれまでの取り組み

- 1. 貧困をなくそう**
 - 新宿ソーシャルネットワークへの加盟
 - (公財)パブリックリソース財団との連携
 - お客さまの資産形成支援
- 3. すべての人に健康と福祉を**
 - 多様性のある働き方推進(フレックスタイム導入、テレワーク等)
 - ダイバーシティの推進 ● 障がい者雇用の推進
- 4. 質の高い教育をみんなに**
 - 「子供応援定期預金」による地元小学校等への寄付
 - 相談員認定制度の導入 ● かんしん未来ゼミ活動
 - かんしんビジネススクラブ
- 5. ジェンダー平等を実現しよう**
 - 女性活躍の推進
 - ダイバーシティの推進
 - 在日外国人の支援(金融サービス・就労支援等)
- 7. エネルギーをみんなにそしてクリーンに**
 - 全店的な節電運動と再生エネルギーの利用促進
 - 太陽光発電設備資金の対応
- 8. 働きがいも経済成長も**
 - ともに成長する金融(本業支援、ビジネスモデル変革支援、創業支援、ソーシャルビジネス支援)
 - コミュニティローン ● お客さまの資産形成支援
 - 多様性のある働き方推進(フレックスタイム導入、テレワーク等)
- 9. 産業と技術革新の基盤をつくろう**
 - 専門機関(公的機関、土業団体等)や大学等との連携による事業創出
 - 創業支援融資、かんしん未来ファンド、地域クラウド交流会®
- 11. 住み続けられるまちづくりを**
 - コミュニティローン ● 社会的課題の解決(ソーシャルビジネス支援)
 - 地域イベントの参加(年間500件以上)
 - 地域で清掃活動、防災活動、防犯活動等を実施
- 12. つくる責任つかう責任**
 - 頒布品用ビニール袋の配布を原則廃止
- 13. 気候変動に具体的な対策を**
 - 全店的な節電運動と再生エネルギーの利用推進
- 14. 海の豊かさを守ろう**
 - 頒布品用ビニール袋の配布を原則廃止
- 17. パートナリシップで目標を達成しよう**
 - 志の連携(全国の信用組合、地域金融機関、地方行政、公的機関、土業団体、大学、一般会社等)
 - GABV(金融により社会をより良くしたい金融機関の世界的組織)への加盟
 - JPBV(一般社団法人、価値を大切に金融実践者の会)の推進

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS SDGs (Sustainable Development Goals) 持続可能な開発目標

「誰一人取り残さない」持続可能で多様性と包摂性のある社会実現のため、「持続可能な開発目標(SDGs)」が2015年9月の国連サミットにおいて採択されました。2030年を年限とする17の国際目標が定められています。

当組合の決算状況(主要経営指標)

(単位:百万円)

利益および自己資本額	2021年度	2022年度	2023年度
経常収益	6,603	7,063	7,089
実質業務純益	1,380	1,621	1,828
経常利益	1,143	1,790	1,771
当期純利益	1,158	1,561	1,328
自己資本額	21,186	20,450	20,331

(単位:%)

諸比率	2021年度	2022年度	2023年度
自己資本比率	9.32	8.80	8.41
ROA(修正コア業務純益率)	0.27	0.32	0.36
OHR(業務粗利益経費率)	76.88	73.25	70.67

(単位:億円)

残高	2021年度	2022年度	2023年度
預金積金残高	3,533	3,610	3,607
貸出金残高	2,774	2,767	2,830
有価証券残高	67	65	61
総資産残高	4,521	4,575	4,599
純資産残高	215	205	204
リスク管理債権残高	149	118	104

(単位:人)

職員数	2021年度	2022年度	2023年度
	382	371	349

※ パートタイマー・派遣社員を除く

預金・積金の状況

預金者別残高の状況

(単位:億円/%)

	2022年度末		2023年度末	
	金額	構成比	金額	構成比
個人	2,537	70.2	2,519	69.8
法人	1,072	29.7	1,087	30.1
一般法人	1,049	29.0	1,065	29.5
金融機関	0	0.0	0	0.0
公金	22	0.6	22	0.6
合計	3,610	100.0	3,607	100.0

貸出金の状況

直近3カ年の状況

(単位:億円)

	2021年度末	2022年度末	2023年度末
貸出金	2,774	2,767	2,830
住宅ローン	484	462	436

業種別貸出残高の状況

(単位:億円/%)

		2022年度末		2023年度末	
		金額	構成比	金額	構成比
製造業		92	3.3	85	3.0
建設業		99	3.6	100	3.5
情報通信業		70	2.5	70	2.4
運輸業、郵便業		18	0.6	18	0.6
卸売業、小売業		193	6.9	199	7.0
不動産業		1,251	45.2	1,365	48.2
	不動産取引業※1	574	20.7	623	22.0
	うちプロジェクト融資※2	224	8.0	260	9.2
学術研究、専門・技術サービス業		59	2.1	57	2.0
宿泊業		24	0.8	27	0.9
飲食業		130	4.7	131	4.6
生活関連サービス業、娯楽業		72	2.6	74	2.6
その他の業種		140	5.0	136	4.8
個人		613	22.1	563	19.8
合計		2,767	100.0	2,830	100.0

※1 不動産取引業とは、不動産売買および不動産仲介を主な業務とし、不動産賃貸業および住宅建設業とは異なります。
※2 不動産取引業におけるプロジェクト融資とは、宅地・戸建分譲事業、収益不動産販売事業、中古リフォーム再販事業などにかかる融資となります。

(単位:億円/%)

	2022年度末	2023年度末
不良債権残高	118	104
不良債権比率	4.26	3.69

普通出資金・組合員数の状況

直近3カ年の状況

(単位:百万円/人)

	2021年度末	2022年度末	2023年度末
普通出資金	9,763	10,064	10,288
組合員数	43,579	43,916	44,543

支店・出張所

青戸支店	葛飾区青戸3-40-3	(京成青砥駅入口バス停そば)	TEL 03-3602-1171(代)
秋葉原支店	千代田区外神田3-6-4	(妻恋坂交差点そば)	TEL 03-3253-4801(代)
鶯谷支店	台東区根岸3-13-2	(御行の松通り沿い)	TEL 03-3874-8621(代)
大森駅前支店	品川区南大井6-27-25	(JR大森駅東口広場前)	TEL 03-3766-5321(代)
尾久支店	荒川区西尾久1-21-15	(小台通り)	TEL 03-3893-7205(代)
神楽坂支店	新宿区神楽坂5-6	(神楽坂通り商店街)	TEL 03-3269-3111(代)
神楽坂支店 東早稲田出張所	新宿区早稲田鶴巻町110	(鶴巻小学校前交差点そば)	TEL 03-3232-4021(代)
亀有支店	葛飾区亀有3-20-8	(亀有駅南口亀有銀座商店街)	TEL 03-3602-9161(代)
亀有支店 足立出張所	足立区東和2-15-3	(東和交番そば)	TEL 03-3605-6141(代)
篠崎支店	江戸川区篠崎町7-21-12	(都営新宿線篠崎駅そば)	TEL 03-3678-6991(代)
巣鴨支店	豊島区巣鴨2-4-2	(JR巣鴨駅北口)	TEL 03-3918-0401(代)
墨田支店	墨田区石原4-24-5	(蔵前橋通り石原四丁目)	TEL 03-3624-6241(代)
千駄ヶ谷支店	渋谷区千駄ヶ谷4-22-2	(千駄ヶ谷大通り商店街)	TEL 03-3497-9371(代)
千田町支店	江東区千田5-9	(四ッ目通り千田バス停そば)	TEL 03-3615-6381(代)
中野新橋支店	中野区弥生町2-20-2	(弥生町二丁目交差点そば)	TEL 03-3372-2121(代)
羽田支店	大田区南蒲田3-3-17	(環八通り糀谷駅前交差点そば)	TEL 03-3743-5351(代)
東浅草支店	台東区今戸2-15-4	(今戸バス停前)	TEL 03-3876-0241(代)
東銀座支店	中央区銀座6-14-8	(東京メトロ東銀座駅昭和通り沿い)	TEL 03-3543-6921(代)
東十条支店	北区東十条3-13-10	(東十条商店街通り)	TEL 03-3913-7151(代)
本店営業部	新宿区四谷2-13	(四谷三丁目交差点新宿通り東寄り)	TEL 03-3359-3781(代)
本店営業部 抜弁天出張所	新宿区若松町16-1	(抜弁天バス停前)	TEL 03-6265-9351(代)
水元支店	葛飾区水元3-22-26	(水元中央通り)	TEL 03-3627-5931(代)
向島支店	墨田区向島3-16-4	(向島二丁目交差点そば)	TEL 03-3624-5721(代)
目黒支店	品川区上大崎3-2-1	(JR目黒駅東口前)	TEL 03-3445-0721(代)
目白支店	新宿区下落合3-12-18	(JR目白駅西側目白通り)	TEL 03-3953-4411(代)
目白支店 要町出張所	豊島区要町2-13-10	(要町通り東京メトロ千川駅そば)	TEL 03-3530-7411(代)

法人営業所

市川法人営業所	千葉県市川市八幡2-7-21	(千葉街道沿い市役所バス停そば)	TEL 047-711-0162(代)
本部	新宿区四谷2-13	(四谷三丁目交差点新宿通り東寄り)	TEL 03-3358-0811(代)